

2台のピアノによる

第七回 最終回

モーツァルト | ピアノ協奏曲 全曲演奏会

ピアノ 河野美砂子・上野真



第35回(平成27年度)
藤堂音楽賞受賞

オリヴィエ・メシアンの言葉を待つまでもなく、モーツァルトのピアノ協奏曲群は、その特異な美しさと深さにおいてこのジャンルの究極の傑作、「アルファでありオメガ」であると言えるでしょう。本シリーズは、複数の楽器のための協奏曲(No.7&No.10)と編曲作品(No.1、No.4)を除く全21曲を、アトリエの親密な空間の中で2台のピアノ(Steinway+YAMAHA)によるアレンジで堪能しようというプロジェクトです。



演奏曲目

No.14 変ホ長調 (KV449) No.26 ニ長調『戴冠式』(KV537) No.27 変ロ長調 (KV595)

全2回公演

2016年3月26日(土) 午後5時開演(午後4時30分開場) ソロピアノ: 河野美砂子
オーケストラパート: 上野真

2016年3月27日(日) 午後3時開演(午後2時30分開場) **・・・完売しました** ソロピアノ: 上野真
オーケストラパート: 河野美砂子

於・アトリエワム atelier WAM (千本北大路から徒歩4分) 京都市北区紫野北船岡町41 (裏面地図参照)
入場料(各回) 一般 4000円 中学生以下 3000円 (受付次第、振り込み用紙同封の上、詳細地図をお送り致します。)
問合せ・申し込み コンサート・モーツァルト(午前10時~午後5時・土日祝休) メール conmoz69@ybb.ne.jp
電話 (075)432-0117 FAX 050-1359-4384 郵便振替00990-1-192739 ウェブサイト「紫野(むらさきの)通信」<http://music.geocities.jp/misakn95/>

上野 真 (うえのまこと)

カーティス音楽院にて、故J.ボレット、G.グラフマン両氏に、ザルツブルク・モーツァルテウムにて故H.ライグラフ氏に師事。また故ミエチスラフ・ホルショフスキー、レオン・フライシャー、故エドワード・オードウェル、故フェリックス・ガリミール、故ロザリン・トゥーレック、アンジェイ・ヤシンスキ、故ジェイコブ・ラタイナー、ラドスラフ・クヴァピル各氏から様々な音楽的助言を受けている。メリーランド(1985)、ベーゼンドルファー=エンパイア(1986)、ジュネーヴ(1988)、オルレアン20世紀(2002)、リヒテル(2005)等の国際コンクールで入賞。アメリカ合衆国、ドイツ、チェコ、ベルギー、オランダ、ラトヴィア、ロシア、ノルウェー、フランス、オーストリア、ポーランド、メキシコ、トルコ、タイ等で演奏を行う。

近年は19世紀から20世紀初頭の歴史的楽器によるレコーディングに力を入れている。オクタヴィア・レコードと若林工房より、リスト「超絶技巧練習曲全曲」(2004)、「ドビュッシー・バルトーク・ストラヴィンスキー作品集」(2006)、「ヘンレ版によるソナチネアルバム集」(2010)、1820年製マテウス・シュタインと1816年製ブロードウッドを使った「ベートーヴェン・ワルトシュタイン&熱情&幻想曲」(2011)、1925年製ニューヨーク・スタインウェイを使用した「ラフマニノフとドビュッシー」(2013)、そして1846年製プレイエルと1852年製エラールを使用した「ショパン・ソナタ集」(2013)を発表。2014年秋には1852年製エラールを使用したリスト作品集「巡礼の年第2巻とヴェネチアとナポリ」、また12月にはNaxosレーベルから、現代のベーゼンドルファー・インペリアル290を使用した、フルーティスト瀬尾和紀とのモシェレス作品集、2015年8月にはNaxosからチェルニーの作品集がリリースされた。現在は京都市立芸術大学音楽学部准教授。名古屋音楽大学客員教授、桐朋学園大学院大学特別招聘教授としても後進の指導に当たっている。日本音楽コンクール、宝塚ベガ音楽コンクール、松方ホール音楽賞等国内主要なコンクールの審査員を務め、海外でもマスタークラスを行うなど、教育的活動にも力を入れている。

河野 美砂子 (こうのみさこ)

京都市生まれ。京都市立堀川高校音楽科、京都市立芸術大学卒業。芸大卒業後、井上直幸氏に師事。

1982年~83年、ロスアンジェルスにてJ.ペリー氏に師事。その後渡欧、1983年~84年ウィーン国立音大のE.ウェルバ教授の歌曲伴奏のクラスに通う一方、フライブルクのP.アクセンフェルト女史に師事。

1985年帰国後、ソロリサイタルシリーズ〈シューベルトとシェーンベルク〉を五年間にわたり開催、1995年および1996年には、そのまとめとして二晩にわたる連続リサイタルを、京都、大阪、東京にて開催した。

室内楽の分野では、P.カルミレリ氏(元イ・ムジチ合奏団主席ヴァイオリン奏者)を始めとする内外のソリストとの共演の他、ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ全10曲、同チェロソナタおよび変奏曲全8曲、同ピアノトリオ全曲演奏会「ベートーヴェンとの対話」等をシリーズで企画演奏した。その他、オーケストラとの共演、通奏低音(チェンバロ)等。また、フォルテピアノによる、シューベルトの室内楽演奏会等を開催した。

1988年淡路島国際室内楽コンクール優秀賞。2006年、ソロリサイタル【モーツァルトに会いたい】を京都芸術センター講堂にて開催、従来とは違った形の音楽会が反響をよび、シリーズ継続が決定。詩人の谷川俊太郎氏の朗読との共演など、2009年まで全6回の演奏会を開催した。

1997年より2002年まで大阪音楽大学大学院(室内楽)非常勤講師、2000年より2004年まで京都大学医療技術短期大学部(芸術学)非常勤講師、95年より現在まで京都市立芸術大学音楽学部(ピアノ)非常勤講師。

また、短歌にも興味を持ち、1992年塔短歌会に入会。1995年第41回角川短歌賞受賞。

2004年第一歌集『無言歌』(砂子屋書房)を刊行、同歌集により第5回現代短歌新人賞受賞。2015年、第二歌集『ゼクエンツ』(砂子屋書房)刊行。

アトリエワム

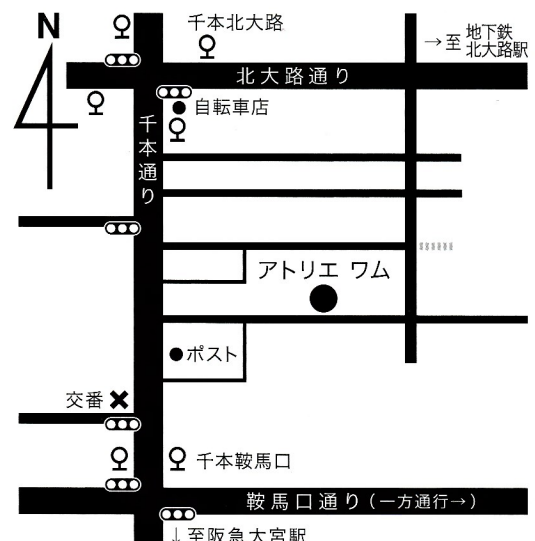
電話 (075)432-0117 〒603-8227 京都市北区紫野北舟岡町 41

「千本北大路」、または「千本鞍馬口」から徒歩4分。
千本通りから、東に入って4軒目です。

●「千本北大路」、「千本鞍馬口」までの経路

◎ JR 京都駅より、地下鉄「北大路」駅下車(約13分)。
「北大路」駅の、市バス【青のりば】より乗車(【北1】と【37】を除く、すべてのバスに乗車OK)。
「千本北大路」まで約10分。
または、地下鉄「北大路」駅⑥番出口より、タクシーで2メーター。

◎ 阪急「大宮」駅下車。
市バス「四条大宮」停留所(北行き・「王将一号店」前)より【6】【46】【206】にて、「千本鞍馬口」まで約20分。



ウェブサイト「紫野通信」<http://music.geocities.jp/misakn95/>